

第2回策定市民会議のグループワークの結果を
まとめたもの

《意見の集約結果》

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
交流	
1	自然豊かな住み良いまちをつくりましょう 【誰もが穏やかな生活を送れるよう、身近な環境美化や緑化に取り組む必要がある】
2	きれいな河川環境のあるまちをつくりましょう 【生活に密接に結びついた河川環境を守るため、市民一人ひとりの意識を高める必要がある】
44	緑が多く環境にやさしいまちをつくりましょう 【市民一人ひとりが意識的に自然環境の保全を心がけるようにする必要がある】
47	ころやすらぐ公園のあるまちをつくりましょう 【公園が市民活動の拠点の一つとなるよう、整備や運営について市民の視点で提案する必要がある】
68	子どもや高齢者のコミュニケーションの場として公園の整備が必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
交流	
20	高齢者が安心して暮らせるまちをつくりましょう 【一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯が安心して暮らせるよう見守る必要がある】
22	年をとっても安心して暮らせるまちをつくりましょう 【年をとっても健康で暮らせるよう地域ぐるみの介護予防に取り組む必要がある】
56	自治会長・民生児童委員が地域の高齢者の実態を把握することが必要
62	地域において、ひとり暮らし高齢者などに日常生活でちょっとした手助けができる助け合いが必要
70	認知症高齢者の見守りは、地域全体で行うことが必要
71	認知症サポーター制度は啓発だけでなく、本人やその家族を支えることも必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
支え合い	支え合い
21	生きがいを持って暮らせるまちをつくりましょう 【高齢者や障がいのある人が地域の中で社会参加できる場や活動機会を増やす必要がある】
54	ひとり暮らし高齢者、障がい者などの方の地域での見守りが必要
64	高齢者と子どもなど世代間が交流することにより、次の世代へと必要なことを伝えていくことが必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
支え合い	
23	地域ぐるみで子育てをするまちをつくりましょう 【地域ぐるみで子どもを育てる環境が必要】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
支え合い	
24	障がいのある人が輝けるまちをつくりましょう 【障がいのある人が自立できるよう自然に支え合える地域づくりが必要】
27	福祉意識の進んだまちをつくりましょう 【障がいの有無にかかわらず、誰も普通に暮らせる社会を実現する必要がある】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
支え合い	
30	世代を超えた交流ができるまちをつくりましょう 【地域での支え合いができるよう世代を超えた交流が必要】
31	地域の連携を深め自分のまちをつくりましょう 【自然に地域の組織や団体が連携できる環境が必要】
34	地域活動の活発なまちをつくりましょう 【自治会を中心に地域活動が活発になるような取組が必要】
35	ひとりでも多くの人が地域活動に参画するまちをつくりましょう 【誰も孤立することなく、地域の見守りや支え合いの輪には入れる仕組みが必要】
58	地域での活動について若い世代の意見を反映することが必要
59	地域活動の要は災害時はもちろん自治会であることが必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
支え合い	
32	外国人と共に支え合いながら生きるまちをつくりましょう 【外国人も日本人も誰もが安心して暮らせるよう、お互いを理解する交流が必要】
37	地域のことをみんながわかっているまちをつくりましょう 【いざという時に的確な行動がとれるよう、地域の実態を把握する必要がある】
38	あいさつではじまる支え合いのまちをつくりましょう 【住民がお互いに関心を持ち、あいさつや言葉を交わすことができるようにする必要がある】
39	コミュニケーションを図り明るく楽しいまちをつくりましょう 【自然に地域の支え合いができるよう、普段のコミュニケーションを大切にする必要がある】
40	地域住民のつながりを深め助け合いのできるまちをつくりましょう 【住民同士がつながりを深め、ちょっとした事の助け合いができるようにする必要がある】
74	地域福祉においては、まず「自分に何が出来るか」を考えることが必要
75	助けて欲しい人が「助けて」と言えるような環境を整えることが必要
66	住民同士の関係の希薄化を防ぐため、地域住民が集い、情報交換をする機会をつくることが必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
安心	
14	自主防災・防犯が活発で安全なまちをつくりましょう 【各地域で意識を高めながら組織化、ネットワーク化を推進する必要がある】
15	子どもが安心して暮らせるまちをつくりましょう 【様々な団体が共通理解のうえで、地域で子どもを見守る体制をつくる必要がある】
16	青パトによる自主防犯で安心安全のまちをつくりましょう 【市民と行政の協働で、自主防犯団体を組織していく必要がある】
17	暗く危険な場所のない安全なまちをつくりましょう 【市民と行政の協働で、危険箇所の把握を行い、防犯灯等の設置を進める必要がある】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
安全	
18	交通について安全なまちをつくりましょう 【高齢者、障がいのある人、子ども等の事故防止のため周知活動を行う必要がある】
19	危険な道路のない安全なまちをつくりましょう 【市民と行政が一体となり、道路の危険箇所を把握し、整備していく必要がある】
41	安全に歩ける歩道の確保されたまちをつくりましょう 【高齢者も障がいのある人も子どもも安心して移動できるまちにする必要がある】
42	広い車道の安全なまちをつくりましょう 【住民の安全を確保するため、市民が道路事情を理解し、利用者の視点で提案する必要がある】
63	交通渋滞が緊急車両通行時や通勤通学の妨げにならないように道路などの整備が必要
②	車道(自転車含む)・歩道が安全に通行できるまちをつくりましょう(5G-41・42)

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
共生	
3	ペットを正しく飼って楽しいまちをつくりましょう 【ペットが多くの人の心の健康を支えられるよう、飼い主がマナーを守る環境を整える必要がある】
4	人と野生動物がそれぞれの領域で、共に生きられるまちをつくりましょう 【多くの市民が被害を理解し、野生動物が本来の領域で生息できるようにする必要がある】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
マナー	
5	ゴミ出しマナーを守って気持ちの良いまちをつくりましょう 【住民の共通理解のもと、ごみ出しマナーが守られる仕組みをつくる必要がある】
6	ごみの収集方法を統一し分別意識の高いまちをつくりましょう 【市民一人ひとりが、ごみの分別収集の意義を理解し、適正なごみ出しをする必要がある】
7	わかりやすいお知らせでごみ出しマナーの良いまちをつくりましょう 【ごみの分別方法や収集日に関する情報がすべての住民に伝わる仕組みをつくる必要がある】
8	ごみを資源として活用し環境に良いまちをつくりましょう 【リサイクルの意味を誰もが理解する必要がある】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
防災	
10	災害時要援護者が安心して暮らせるまちをつくりましょう 【災害時要援護者の救護について、より具体的な準備と行動計画が必要】
11	災害に対する備えができているまちをつくりましょう 【災害時の不安や認識不足もあり、市民の防災に対する意識の向上が必要】
12	防災意識の高いまちをつくりましょう 【市民一人ひとりが防災意識を持って、自主防災の体制を整える必要がある】
13	安心できる避難所のあるまちをつくりましょう 【市民と行政が協力し合って避難所のあり方を検討する必要がある】
57	災害時要援護者の避難方法について地域で検討する必要がある

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
医療	
25	市民と行政の協働で医療体制を考えるまちをつくりましょう 【市民の立場から医療体制のあるべき姿と公的病院のあり方を考えていく必要がある】
26	誰もが気軽に健康づくりに取り組めるまちをつくりましょう 【自分の健康は自分で守るという意識を持って地域ぐるみで健康づくりに取り組む必要がある】
53	救急医療の体制整備状況について広く情報を伝えることが必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
場づくり	
28	社会資源を活用して福祉のまちをつくりましょう 【子どもや高齢者の居場所、多世代交流の拠点として既存の施設を活用していく必要がある】
29	気軽に相談できる場所のある安心のまちをつくりましょう 【利用者本位の相談窓口や情報提供の方法を、市民の視点から提案していく必要がある】
55	高齢者が気軽に集まれるサロンなどの場所が数多く必要
65	空き家を活用して全住民対象の地域サロンなどを開催し、気軽に集まれる場所が必要
67	少人数でのサロンが開催できるよう、移動型サロンなどの検討が必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
ボランティア	
33	ボランティア活動が活発なまちをつくりましょう 【ボランティア活動がやりやすくなるようなきっかけづくりやコーディネートが必要】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
文化・伝統	
36	地域の行事を守って誇りの持てるまちをつくりましょう 【地域に愛着が持てるよう、地域の文化や伝統行事を継承していく必要がある】
45	地域資源を活用して活気のあるまちをつくりましょう 【地域の資源や伝統を活用して地域を活性化させる必要がある】
①	地域の伝統を継承しましょう(3G-36)

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
移動手段	
43	利用しやすいコミュニティバスの走るまちをつくりましょう 【高齢者や障がいのある人の快適な移動手段となるようコミュニティバスのあり方を検討する必要がある】
46	公共施設が利用しやすいまちをつくりましょう 【公共施設が市民活動の拠点となるよう、運営方法等を利用者の視点で提案する必要がある】
61	自動車の運転が出来ない方々のためにコミュニティバスの充実が必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
参画	
49	みんなが気軽にまちづくりに参画できるまちをつくりましょう 【市民一人ひとりが自覚を持って地域をよくする活動に参加できるようにする必要がある】
51	市民の声が行政に反映するまちをつくりましょう 【市民と行政の意思疎通が図られ、必要な支援が得られよう信頼関係を築く必要がある】

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
就労	
52	働くところの多いまちをつくりましょう 【いつまでも桑名に住み続けられるよう市民の立場から雇用の創出について検討する必要がある】
72	若者・障がい者・高齢者が能力を発揮できる場・働く場が必要

キーワード	テーマ(地域福祉の視点で考える)
情報	
60	地域内での情報伝達がスムーズに行われることが必要
69	福祉サービスの情報提供を充実させることが必要

※ニーズとして存在しているが、整理出来なかったもの

9	空き地・空き家を活用して活気のあるまちをつくりましょう 【空き地・空き家が増えており、防災・防犯等の観点から有益な活用方法を考える必要がある】
48	下水道が整った便利なまちをつくりましょう 【市民全体の生活の質の向上のため、市民の視線で整備について提案する必要がある】
50	地元の商店街を活性化して元気なまちをつくりましょう 【地域の商店街が見守りの拠点となるよう、振興について市民の視点で提案していく必要がある】
73	集合住宅などで自治会に入っていない方々にも地域の情報を伝えることが必要